



2025年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年6月14日

上場会社名 株式会社テクノロジーズ 上場取引所 東
 コード番号 5248 URL <https://technologies-group.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 良原広樹
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 宮内駿 (TEL) 03(6432)7524
 四半期報告書提出予定日 2024年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期第1四半期の連結業績(2024年2月1日~2024年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期第1四半期	1,745	702.0	△15	—	△16	—	△48	—
2024年1月期第1四半期	217	—	△30	—	△31	—	△20	—

(注) 包括利益 2025年1月期第1四半期 △47百万円(—%) 2024年1月期第1四半期 △20百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年1月期第1四半期	円 銭 △17.10	円 銭 —
2024年1月期第1四半期	円 銭 △7.17	円 銭 —

(注) 1. 当社は、2023年1月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年1月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 2024年1月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。2025年1月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は潜在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期第1四半期	16,708	3,161	5.4
2024年1月期	16,200	3,473	5.8

(参考) 自己資本 2025年1月期第1四半期 897百万円 2024年1月期 945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年1月期	—	—	—	—	—
2025年1月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年1月期の連結業績予想(2024年2月1日~2025年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,154	98.5	1,561	85.4	1,375	103.7	241	136.9	86.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年1月期1Q	2,820,400株	2024年1月期	2,820,400株
② 期末自己株式数	2025年1月期1Q	102株	2024年1月期	102株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年1月期1Q	2,820,298株	2024年1月期1Q	2,801,524株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの収束やインバウンド増加、国内需要の回復等による社会経済活動の正常化が進み緩やかな回復傾向となりました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴う資源価格高騰や中東などにおける地政学リスクの高まり等による経済活動への影響も大きく、先行きは依然として不透明な状況が続いております。また、少子高齢化や人口減少を背景に労働生産性の向上を図っていくことが課題となっており、既存システムの刷新やデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進によるIT投資需要が高まっております。

このような環境の下、当社グループは、「テクノロジーでより面白く、より便利な世の中を創造する」というビジョンのもと、映像ソフトウェア開発・AIといった技術領域や企業向けSaaS、太陽光発電設備の施工販売といったビジネス領域において、お客様にとって最大限の価値を創造できるようなサービスの提供に取り組んで参りました。具体的には、ITソリューション事業、SaaS事業、再エネソリューション事業の3事業を展開しております。

当社グループは、ITソリューション事業において、主にエンタメ映像ソフトウェア開発やAI等のデジタル技術を利用したシステム・アプリケーション開発を中心とした売上を計上しました。SaaS事業においては、人材派遣会社向け管理システム「jobs」を中心に販売実績を積み重ねてきました。再エネソリューション事業においては、太陽光発電設備の施工・販売による売上を計上しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高が、1,745,022千円(前年同四半期比802.01%)、営業損失は、15,801千円(前年同四半期は30,718千円)、経常損失は、16,281千円(同31,161千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、48,224千円(同20,073千円)となりました。

各セグメントの業績は以下のとおりであります。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業においては、①エンタメ映像ソフトウェア開発、②AI等のデジタル技術を利用したシステム・アプリケーション開発を中心に展開しており、売上は堅調に推移しております。

その結果、売上高は、129,599千円(前年同四半期比72.15%)、セグメント利益は、3,095千円(前年同四半期比84.27%)となりました。

(SaaS事業)

SaaS事業においては、主に自社プロダクトである人材派遣会社向け管理システム「jobs」の開発及び販売をしております。世界的な物価高騰等の影響下において多くの人材派遣会社がコスト削減を強いられる中、当社システムは価格体系において月額3万円である事から、時代の流れやお客様のニーズに合う製品となっており、新規顧客を獲得することができております。当第1四半期連結累計期間においては、「jobs」における解約等によりSaaS事業の売上が減少する結果となりましたが、「Circle」においては前年同四半期より売上が増加しております。また、引き続きカスタマーサポートの体制強化による解約率の改善に努め、代理店経由による販路の拡大を行っていく事等により、今後も中長期的に堅調な成長が見込まれると思われまます。

その結果、売上高は、33,865千円(前年同四半期比89.21%)、セグメント損失は、38,782千円(前年同四半期は34,391千円)となりました。

(再エネソリューション事業)

再エネソリューション事業においては、現在社会全体としてSDGsの達成や、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」の実現に向けた取り組みが注目され、成長が見込まれる同業界において、長年の実績に基づくワンストップ体制でのサービスを提供しており、売上は堅調に推移しております。

その結果、売上高は、1,581,556千円、セグメント利益は、19,885千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、9,077,585千円となり、前連結会計年度末と比較して636,592千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が1,743,224千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は7,630,852千円となり、前連結会計年度末と比較して128,455千円の減少となりました。これは主に、繰延税金資産が38,694千円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて508,137千円増加（前連結会計年度末比103.14%）し、16,708,438千円となりました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は8,204,033千円となり、前連結会計年度末と比較して1,483,893千円の増加となりました。これは主に、資金調達に伴う短期借入金の増加210,799千円、前受金の増加965,812千円等によるものであります。

固定負債は5,342,550千円となり、前連結会計年度末と比較して664,147千円の減少となりました。これは、返済による長期借入金の減少391,668千円によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて819,746千円増加（前連結会計年度末比106.44%）し、13,546,584千円となりました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて311,609千円減少（前連結会計年度末比91.03%）し、3,161,853千円となりました。これは主に、非支配株主持分の減少276,768千円によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比0.47ポイント減少し、5.37%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間における連結業績が概ね計画通りに進捗していることから2024年3月18日公表の「2024年1月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,669,780	5,413,004
受取手形及び売掛金	1,982,731	211,234
仕掛品	21,761	95,050
原材料及び貯蔵品	227,272	243,021
未成工事支出金	2,105,667	2,244,412
その他	468,234	871,850
貸倒引当金	△34,454	△987
流動資産合計	8,440,992	9,077,585
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	182,878	171,823
機械装置及び運搬具（純額）	556,037	547,888
工具器具及び備品（純額）	13,333	21,045
土地	5,082,882	5,104,220
リース資産（純額）	258,148	240,693
有形固定資産合計	6,093,281	6,085,672
無形固定資産		
のれん	177,919	169,785
その他	37,175	33,386
無形固定資産合計	215,094	203,171
投資その他の資産		
投資有価証券	14,825	18,425
長期貸付金	178,000	178,000
繰延税金資産	190,128	151,434
その他	1,077,872	1,004,043
貸倒引当金	△9,894	△9,894
投資その他の資産合計	1,450,931	1,342,008
固定資産合計	7,759,308	7,630,852
資産合計	16,200,301	16,708,438

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	448,758	504,643
短期借入金	3,819,031	4,029,830
1年内返済予定の長期借入金	798,284	777,253
1年内償還予定の社債	399,000	410,000
前受収益	139,950	157,770
未払法人税等	2,652	1,529
前受金	717,860	1,683,672
その他	394,603	639,334
流動負債合計	6,720,139	8,204,033
固定負債		
長期借入金	2,707,398	2,315,729
社債	613,000	435,000
リース債務	207,207	186,437
長期前受収益	1,929,512	1,909,061
訴訟損失引当金	260,000	260,000
資産除去債務	33,548	33,628
繰延税金負債	11,114	10,600
その他	244,916	192,093
固定負債合計	6,006,698	5,342,550
負債合計	12,726,838	13,546,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,300	630,300
資本剰余金	221,343	221,343
利益剰余金	94,293	46,069
自己株式	△328	△328
株主資本合計	945,608	897,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
その他の包括利益累計額合計	1	1
新株予約権	—	13,384
非支配株主持分	2,527,852	2,251,083
純資産合計	3,473,462	3,161,853
負債純資産合計	16,200,301	16,708,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年2月1日 至2023年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年2月1日 至2024年4月30日)
売上高	217,582	1,745,022
売上原価	139,794	1,403,212
売上総利益	77,788	341,809
販売費及び一般管理費		
役員報酬	18,654	25,766
給与手当	17,723	75,465
支払手数料	20,955	69,650
その他	51,173	186,730
販売費及び一般管理費合計	108,506	357,611
営業損失(△)	△30,718	△15,801
営業外収益		
受取利息	1	2,237
貸倒引当金戻入益	—	21,000
受取精算金	—	1,751
雑収入	101	7,139
営業外収益合計	103	32,128
営業外費用		
支払利息	532	24,440
支払保証料	13	3,274
雑損失	—	4,893
営業外費用合計	546	32,607
経常損失(△)	△31,161	△16,281
特別利益		
固定資産売却益	—	11,034
特別利益合計	—	11,034
特別損失		
固定資産売却損	—	4,176
固定資産除却損	0	10
特別損失合計	0	4,187
税金等調整前四半期純損失(△)	△31,161	△9,433
法人税、住民税及び事業税	117	178
過年度法人税等	△4,080	—
法人税等調整額	△7,125	38,180
法人税等合計	△11,087	38,359
四半期純損失(△)	△20,073	△47,793
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	431
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△20,073	△48,224

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)
四半期純損失(△)	△20,073	△47,793
四半期包括利益	△20,073	△47,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,073	△48,224
非支配株主に係る四半期包括利益	—	431

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	ITソリューション事業	SaaS事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	179,619	10,155	189,775	—	189,775
一定の期間にわたり移転される財	—	27,806	27,806	—	27,806
顧客との契約から生じる収益	179,619	37,962	217,582	—	217,582
外部顧客への売上高	179,619	37,962	217,582	—	217,582
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,359	—	5,359	△5,359	—
計	184,979	37,962	222,941	△5,359	217,582
セグメント利益又は損失(△)	3,672	△34,391	△30,718	—	△30,718

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	再エネソリューション事業	ITソリューション事業	SaaS事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	804,008	129,599	—	933,608	—	933,608
一定の期間にわたり移転される財	736,775	—	33,865	770,640	—	770,640
顧客との契約から生じる収益	1,540,783	129,599	33,865	1,704,249	—	1,704,249
その他の収益(注2)	40,773	—	—	40,773	—	40,773
外部顧客への売上高	1,581,556	129,599	33,865	1,745,022	—	1,745,022
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,297	—	3,297	△3,297	—
計	1,581,556	132,897	33,865	1,748,319	△3,297	1,745,022
セグメント利益又は損失(△)	19,885	3,095	△38,782	△15,801	—	△15,801

(注) 1. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 「その他の収益」は、不動産賃貸収入等であります。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、前第2四半期連結会計期間より株式会社エコ革を連結子会社化したことに伴い、主に太陽光発電設備の施工・販売を行う「再エネソリューション事業」を新たに報告セグメントに追加しております。